



11 住み続けられるまちづくりを



目標 11

住み続けられるまちづくりを

『恩納村の未来が見える!』

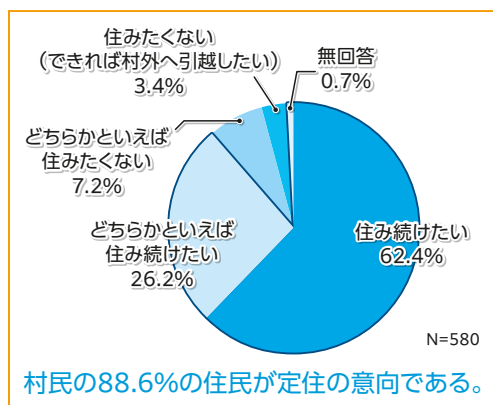
『恩納村第6次総合計画・第2期総合戦略』から見るむらづくり

目標11「住み続けられるまちづくり」は、過密、住宅不足、インフラの劣化、大気汚染の悪化などの都市化がもたらす課題に対処するとともに、すべての人々が基本的サービスやエネルギー、安全・安価な住宅、公共交通機関を利用できるよう、誰もが参加できる方法で都市計画や管理を改善することも必要としています。

今回は、第6次総合計画・第2期総合戦略から、恩納村のむらづくりの取り組み及び将来像を見てみましょう。

めぐみ 恩の青 豊かな緑 輝く人々 未来へつなごう恩納村

村民のむらづくりニーズ調査



注) [N=580]は有効回収数を示しています。

◀左記の表は、新たなむらづくりの指針となる「第6次総合計画」の策定にむけ、18歳以上の村民約2,000名を無作為に抽出し、アンケートを実施した回答結果となっています。

Q. 今後、どのような特色ある村にするべきか

- 1位「保険・医療・福祉の充実した健やかな村」
- 2位「防災防犯など安全・安心で快適な村」
- 3位「自然環境や地域環境を保全する環境配慮の村」
- 4位「子育ての保育環境が充実した子育ての村」

(一部抜粋)

村民の皆様からの声を、村の施策に反映させ、実現に向け取り組みます。



基本施策の取り組みや展開 ※()は第6次総合計画のページ

(恩納村第6次総合計画及び恩納村デジタル田園都市国家構想の実現に向けた第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略)

1位 「保険・医療・福祉の充実した健やかな村」

▶基本目標3: 誰もがいきいきと暮らせる健康福祉の村(68p~)

- 健康づくりの促進: 村民の各種検診の無償及び健康指導などに取り組んでいます。
- 介護予防の促進: 高齢者の活動拠点となる公民館等において介護予防教室や栄養、健康相談などを行っています。

2位 「防災防犯など安全・安心で快適な村」

▶基本目標6: 誰もが安全・安心で快適に暮らせる村(110p~)

- 住宅提供が公営と民間ですすめられ、若者や子育て世帯の定住を目指します。
- 大学院大学周辺の住宅や商業施設等の整備を目指します。

3位 「自然環境や地域環境を保全する環境配慮の村」

▶基本目標: 美しい自然と調和した潤いのある村(102p~)

- 『サンゴのむらづくり応援基金』を活用した、リーフチェックやサンゴの養殖など保全活動に取り組んでいます。

4位 「子育ての保育環境が充実した子育ての村」

▶基本目標: 子どもたちが夢や希望をもち、のびのび輝く村(48p~)

- 令和5年度より小学校・中学校入学祝金及び中学校卒業祝金の支給を実施します。(福祉課)
- 幼、小、中学校の給食の無償化を実施しています。(教育委員会)

総合計画・総合戦略は恩納村ホームページに掲載しています



お問い合わせ: 企画課 ☎966-1201